

生誕 120 年特別展
「映画俳優 志村喬 ～延岡での足跡と俳優人生～」
開催記念特別協賛企画

光を託された男 志村喬

日時：令和 7 年 6 月 7 日（土）

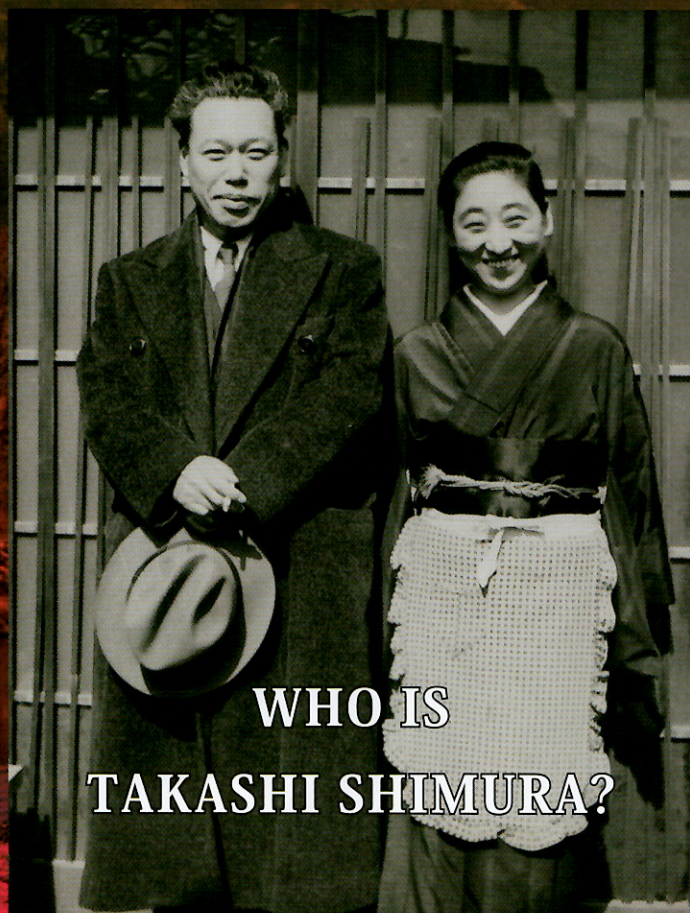
第一回公演：13:30（13:00 開場）第 2 回公演：18:30（18:00 開場）

会場：野口遵記念館

作：港 岳彦
演出：段 正一郎

旧制延岡中学校時代に志村喬が詠んだ詩

夕べの風は心地よく
蛙の声をきくうちに
はや黄昏の影よせぬ



雨はふるふるしようし
あたごの山はみどりにて
霞のおくにそびえたつ

『羅生門』『生きる』『七人の侍』『ゴジラ』…
世界的名優・志村喬は延岡で育った…

主催：野口遵記念館 〒882-0813 宮崎県延岡市東本小路 119-1 TEL：0982-31-3337 FAX：0982-31-3340

指定管理者：公益財団法人のべおか文化事業団

後援：延岡市・延岡高校同窓会 企画：特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

光を託された男 志村喬

生誕 120 年を迎える 2025 年、春。延岡城・内藤記念博物館で開催される特別展「映画俳優 志村喬～延岡での足跡と俳優人生～」の特別協賛企画として上演されるオリジナル演劇。青春時代を延岡で過ごした志村喬とはどんな人物だったのか？俳優としてどのように作品と向き合っていたのか？なぜ国際的にも高い評価を得ることができたのか？世界のクロサワこと名匠・黒澤明との仕事は？そして、プライベートでは愛妻・政子夫人と、どのような生活を送っていたのか？旧制延岡中学校（現・延岡高等学校）で青春時代を過ごし、世界に名を馳せる日本映画の《顔》となった「志村喬」の人物像を掘り下げるオリジナル演劇を地元・延岡の野口遵記念館で初上演！

物語は、志村喬の人物像について調査することになった男が、時空を超えた旅に出ることに！延岡時代の志村喬と出会ったり、映画『七人の侍』や『生きる』などの映画の中に入り込んだりして、人間「志村喬」の人物像を探るエンターテインメント！志村喬のことを知っている人はもちろん、知らない人でも充分に楽しめる内容になっています！

延岡にゆかりのある、こんな世界的な俳優がいたんだという驚きを、現実と想像が入り混じった脚本として手掛けるのは、延岡市出身のシナリオ・ライター、港岳彦氏。演出を手掛けるのは宮崎の演劇界をリードする段正一郎氏。宮崎そして延岡の才能が結集して完成したオリジナル演劇を是非その目で確かめてください。

港岳彦



作

TAKEHIKO MINATO

1974 年延岡市生まれ。宮崎県立延岡工業高校時代に段正一郎氏と出会い薫陶を受ける。九州大学芸術工学研究院教授。代表作に『あゝ、荒野』『とんぼ』『正欲』『ばくが生きて、二つの世界』『ゴールド・ボーイ』等があり、近年では演劇の脚本やテレビドラマのシナリオも多数手掛けている。

（舞台化にあたって）

黒澤明は、志村喬が演じる人物に「光」を託しました。「酔いどれ天使」の、口は悪いが決して人を見捨てない酒浸りの医師。棄てられた赤ん坊を良心に従い拾い上げる「羅生門」の仙売りの男。戦に勝利しても「勝ったのは我々ではない、百姓だ」という「ことわり」を説く「七人の侍」の高潔なリーダー。そして、この世に生きている価値があることを、全存在で告げる「生きる」。人類への希望を託されてきた志村喬についてのお芝居を、彼が少年時代を過ごした延岡で上演します。……プレッシャー、半端ねええええ！

山田キヌヲ



出演

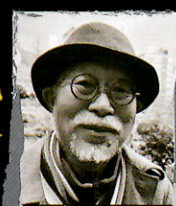
KINUO YAMADA

1981 年宮崎市生まれ。宮崎大宮高校から早稲田大学第一文学部演劇映像コースに進む。2004 年、廣木隆一監督「ガールフレンド」でスクリーンデビュー。その後、映画・テレビ・舞台・CM と活動の場を広げている。最近作は、テレビ「ワカコ酒」、大河ドラマ「光る君へ」、映画「雪の花」舞台「喫煙室」、CM「花王アタックゼロ」など。株式会社ノックアウト所属。

（作品に込める想い）

1997 年、16 歳の私が生まれて初めて立った舞台が野口遵記念館です。演目は顧問の段正一郎先生作「人生ごっこ」演劇部の仲間と共に、緊張と期待を胸に、練習を重ねた台詞を言いながら、心に湧き上がってきた興奮と感動は今でも忘れられません。28 年ぶりに再び恩師である段正一郎先生と共に野口遵記念館のこの舞台上に立てること、とても嬉しく思います。

段正一郎



演出

SHOCHIRO DAN

1956 年生まれ。元宮崎県立高校国語科教師・演劇部顧問。2017 年延岡高校校長を退職。退職後は、イカ釣り漁師の傍ら 2000 年から宮崎日日新聞劇評執筆。FM 宮崎コメンテーター、ときどき教育講演、高校演劇コンクール審査員などを務める一方、自らも『劇団いかなものか』を主宰し演出を手掛ける。港氏に脚本のイロハを教えたのは、私だと言いつづけている。

（演出ノート）

志村喬の母校である延岡高校には、教員生活最後の 4 年間で勤務した。また、脚本を書いた港岳彦さんと出演を快諾してくれた山田キヌヲさんは、私が教員時代に会った生徒である。舞台上に花を添えてくれる「劇団すいとうかにかち」「延岡すみれ太鼓あゆっこ隊」「延岡高校吹奏楽部」「延岡高校演劇部」を始め、側面からご協力頂き、多くのひととの縁でできた舞台である。多くのひとに観て頂けたらと思う。

CAST

蛸原 達朗 TATSURO EBIHARA

劇団 SPC 主宰として、座付き作家・役者で長年活動中。昨年は、「奇跡の野菜」で佐土原ナスの実話を元にした芝居を上演。近年は芝居以外にもキングオブコント予選に挑戦したり、シルバートール人材センターの Oh! No! ヨーコ役でライブハウスに出演。今年は、いつでいいのか？と言われ続けた劇団 SPC の自主映画「笑劇 The Movie」が公開予定。

村田 遼太郎 RYOTARO MURATA

1986 年宮崎市生まれ。高校時代に演劇を始める。顧問は段正一郎。高校卒業後は広島県で劇団に所属。2018 年に帰宮。2020 年に劇団いかなものかの旗揚げメンバーとなり、すべての公演に役者として参加している。

藤村 晃久 AKIHISA FUJIMURA

1981 年、宮崎生まれ。大学の時に狂言研究会に所属し、のめり込み過ぎて退学するハメになる。その報告を聞いた父親が「狂言か！」と言ったとか言っていないか。2022 年 11 月、40 歳で「劇団いかなものか」に入団。2024 年 5 月、三股町まちドラのヨムドラ「人生を変えるならこんな方法で。」で初舞台。学生時代以来、20 年ぶりに舞台に立つ。

NORITO MANABE 真部 法人

昭和生まれ、宮崎市出身劇団 SPC 所属、コント集団イチロク會所属。30 代半ばから、ひょんなことから舞台にあがる。2002 年『さよならノースラス号』～2024 年「奇跡の野菜完全版」全公演出演。プロデュース公演 2006 年「エキスポ」2014 年「波の上の青い島」2017 年「カントリーのロード～青島に続く道～」劇団いかなものか「喫煙室」「喫煙室 2023」「22 才の別れ」ドラマ、映画エキストラ、CM 他出演。座右の銘は「明日は明日の風が吹く」

AYATO KAI 甲斐 絢翔

延岡高校演劇部 2 年生。演劇を始めて 2 年目。部の仲間と楽しく演劇をしてきました。この公演をより良いものできるように全力で演じます！

HIROSHI FUJII 藤井 寛史

1970 年北九州市生まれ。いくつかの転校を経て宮崎に辿り着く。劇団いかなものか所属。高校時代に演劇と段正一郎に出会う。高校卒業後、演劇部 OB を中心に「劇団 038」を立ち上げ、数年活動をしたが現在は解散状態。その後、社会人になっても細々と演劇に関わりを続け現在に至る。

延岡市内のみなさま COLLABORATORS IN NOBEOKA

出演：「劇団すいとうかにかち」「延岡すみれ太鼓あゆっこ隊」「延岡高校吹奏楽部」「延岡高校演劇部」協力：延岡高校同窓会、風の菓子虎彦

TICKETS

野口遵記念館、延岡城・内藤記念博物館
延岡シネマほかプレイガイドにて発売中

■ 一般（大学生以上） 前売券 2,000 円（当日 2,500 円）
■ こども（高校生以下） 前売券 1,000 円（当日 1,500 円）
※ お得な共通券 前売りのみ 3,000 円

延岡城・内藤記念博物館の特別展と延岡シネマの鑑賞券（1 作品）がセット

ACCESS



- JR 日豊線 延岡駅よりタクシーで 10 分
- 宮崎交通バス 宮崎交通バス延岡駅から大学行「市役所前」下車徒歩 1 分
- まちなか循環バス「九電前・市役所西」下車徒歩 1 分
- 自家用車 宮崎方面より国道 10 号線を北上 東九州自動車道を北上（延岡 IC より 10 分）
- 駐車場 約 280 台 ※ 駐車場は近隣施設との共用駐車場となります。